

# 10月園だよ



えんちょうのふでばこ

令和6. 9. 19 No.1  
かきの木幼稚園  
園長 川井 直子

地球は皆で生きている

築山を含めた園庭の植栽、教育農園、グリーンゾーン（草はら）は子ども達の豊かな感性と知的好奇心を養うにはとても心強い所です。

今、子ども達は柿畑の草はらで生まれた「殿様バッタ」を捕まえるのに夢中です。

こんな小さな場所にも、昆虫たちは集まって来る。築山のレリーフのそばに、今年植えた柏の葉の裏には赤い木の実のような昆虫の卵が産み付けられている。鳥や虫達には申し訳ない程の広さなのに、どうしてここが発見できたのだろう。

殿様バッタのつぶらな黒い瞳、生まれたばかりの赤ちゃんのつぶらな瞳、園舎廊下に避暑しているウサギのクロちゃんの瞳、皆遠くを見つめて、何か思っている

小さな命の塊だからこそ、尊くも切ない。心が動かされる。

かき畑で育った  
かぼちゃファミリー

日照りで、大きくなりませんでした→  
(ソフトボール大)



## 保育日誌より（年長）

活動：習字

9月10日（火）

天気：晴れ

お泊り保育の頃がピークだった手足口病。もうかかる子はいないと思っていたが、今日発症してしまった子がいて、まだまだ潜伏していて油断は出来なかった。クラスには、体力のない子もいるので、引き続き気を付けていきたい。

今日の書道は、書道展出品用の作品を書いた。「つち」「いと」「くつ」の中から自分で選択をし、小筆も使い名前も書いた。

大島先生が熱心に指導してくださり、びっくりするほど上手に書いていた。上手に書けたら賞状がもらえるということを伝えていたが、もらえるのは後日だとは知らなかった。ので、「今日賞状もらえなかったね...」と少し残念そうにしている、伝え方が悪かったな...と反省した。